

太田たかのり 市政レポート

第1号



町長選挙・市議会議員選挙を振り返って

暑中お見舞い申し上げます。この度、皆様のご支援により、市議会議員選挙においてトップ当選できましたことを深く感謝申し上げます。

「町長でありながら、市議会議員の立候補とは何事か」とのご批判もありましたが、2,772票という、多くの皆様にお寄せいただいた「期待票」と受け止め、結果に恥じない活動をお約束いたします。

また、2ヶ月という短い間ではありましたが、西春町長としての仕事を進める中で、この地域を大切に思う気持ちも、より一層強くなりました。在職中の貴重な経験を生かして、北名古屋市の活性化に努力する所存であります。

さて、北名古屋市の現状ですが、旧2町の一本化がスムーズに行なわれていません。一刻も早い融和に向けて、何のための合併だったのか、もう一度肝に銘じて、市政に取り組んでまいりますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成18年 8月 太田たかのり

5月臨時議会が開催されました。

5月22日

会派と役職が決まりました。私の主な役職は以下のとおりです。

- ☆会派 市政クラブ (15名の最大会派) ☆福祉教育常任委員会 委員長
- ☆北名古屋衛生組合 監査委員 など

会派

：多数決を原則とする市議会の中において、自らの政策の実現や発言権の確保などのために、同じような考えをもった議員同士が集まり活動をしています。この政党のような議員グループのことを「会派」と呼んでいます。

6月定例議会が開催されました。

6月9日～27日

一般質問の概要

ICタグ「子ども見守りシステム」の導入を

登下校時に小学生が連れ去られ、殺害される事件が相次いで発生しております。このような犯罪から子ども達を守るための対策を考えるべきです。

【質問】子どもの位置の情報を、常に保護者がパソコンや携帯電話で確認できれば、安心して仕事ができ、青色回転灯パトカーや地域の住民との連携によって、犯罪を未然に防ぐ抑止力になると考えるが、子どもの安全確保に関しての見解とICタグシステムの導入は。

【答弁】教育委員会においても、本年度、市内16校すべての小中学校で、携帯電話のメールアドレスを登録した保護者へ不審者、学校行事等の情報を伝達する携帯連絡網サービスをスタートさせている。また、ICタグの活用については、愛・地球博の入場券の技術応用が可能とのことで、比較的身近に感じているシステムで、北名古屋市での運用の是非について研究を進めたい。

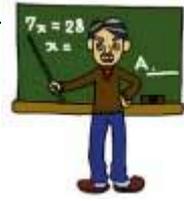
ICタグ

：小型情報チップのひとつ。電子読み取り機を、各地点に設置することにより、ランドセルや持ち物にチップ入りのタグを付けた子どもが通過すると、通過時間や位置を把握できるシステム。



団塊の世代に活躍の場を

平成19年から21年にかけて団塊の世代の方たちが大量に退職をされます。言い換えれば、経験豊かな方たちが地域に戻ってくるということです。



【質問】団塊の世代に活躍できる場を提供することによって、行財政改革や教育改革の起爆剤になると考えます。北名古屋市も「市民にできることは市民に」とシフトチェンジをしていく必要があり、多くの公共施設を団塊の世代に指定管理者として活躍の場を作る考えがあるか。

【答弁】団塊の世代の人たちが地域のコミュニティおよび福祉等の市民活動に参加し、市民と行政の協働によるまちづくりができれば大変心強い。現在、具体的に検討を進めている行政改革の中で、指定管理者のあり方も含め考えていきたい。

【質問】小中学校の授業に証券会社や銀行で勤務されていた方に金銭教育や英語の授業に海外で勤務されていた方に来ていただくことなど、質の高い授業にできると考えます。

【答弁】優れた知識・技能と社会経験を持つ学校外の多様な人材を学校教育に積極的に登用していくことは、子ども達に実社会と触れる機会を与え、社会とのかかわり方を身につけさせると共に、学校の活性化につながると、とらえているので、今後とも充実させていきたい。



市政クラブ会派視察 7月4日～5日

7月4日、鈴木政二官房副長官を表敬訪問。安部官房長官の女房役の鈴木副長官は、多忙な合間を割いてこの表敬訪問を受け入れてくださった。官房副長官室は首相官邸の中にあり、初めて政府の中枢に足を踏み入れ、地方議員の活動についてのご指導と、最も力を注いでいる北朝鮮拉致問題についてお話を伺う。その後、総務省で「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」いわゆる「骨太の方針」が北名古屋市にどのような方向で進むのかを勉強。翌日は、南足柄市で市民安全対策事業（自主防犯グループ活動）について勉強した。

今後の活動予定

8月 6日（日） ラジオ体操の集い
8月15日（火） 平和記念式典
8月19日（土）
～20日（日） れいめいの会勉強会

有意義で充実した2日間だったが、5日早朝に北朝鮮からミサイルが発射されるという、とんでもない出来事が起こった。拉致問題の話しを聞いた次の日ということも手伝って、強く憤りを感じる。国政・地方自治と立場は違うが、政治家の使命を考える出来事でもあった。

ご意見・ご要望はこちらまでお寄せください。また、ご住所・ご氏名の間違い、変更などがありましたらお手数ですがご連絡ください。

事務所 〒481-0043 北名古屋市沖村六反 172-2 TEL：(0568) 23-2283
FAX：(0568) 23-2295